

# IOT Newsletter

テクノロジストたちの「いま」を伝える  
ものづくり大学通信

INSTITUTE OF TECHNOLOGISTS



Vol.  
30

2023年2月20日発行

ものづくり大学は、新型コロナウイルス感染症拡大といった緊急事態下において、在学生の皆さんに、できる限り最高の教育を提供するために一丸となって支援しています。

## 3年ぶりの来場型 第22回碧蓮祭開催!

2022年10月29日、30日に、来場型では3年ぶりとなる碧蓮祭を開催しました。ステージでは、ピニャータ割りやアームレスリング等のイベントの他、軽音部のライブパフォーマンスや埼玉県のご当地ヒーロー「彩光戦士サイセイバー」のショーが行われました。その他、模擬店の出店やマンガカーレース大会の開催、同窓会による打ち上げ花火が

あり、事前登録制にもかかわらず約5,000人の方たちに来場いただき、盛況のうちに幕を閉じることができました。



▲碧蓮祭実行委員



▲模擬店「エクストリームポップコーン」

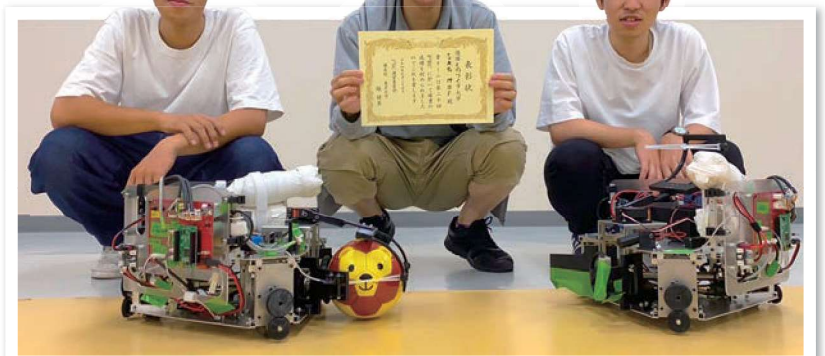


▲軽音部のライブパフォーマンス

## NHKロボコンの登竜門 F3RCで優勝!

情報メカトロニクス学科1年生の藤野楓土さん(栃木・真岡工業高校出身)、茂木柊斗さん(埼玉・進修館高校出身)、大出将太さん(栃木・作新学院高校出身)の3名が、2022年9月24日、25日に開催されたF3RC(エフキューブロボットコンテスト)で優勝しました。

F3RCは、複数の大学が合同で開催している、NHKロボコンへの出場を目指す新入生の大会です。



▲左から茂木さん、藤野さん、大出さん

# 第60回技能五輪全国大会で 銀賞はじめ5名入賞!

▶次代を担う23歳以下の青年技能者が41職種で技能レベルの日本一を競う大会

2022年11月4日～7日にかけて第60回技能五輪全国大会が、幕張メッセを主会場に開催されました。建設学科から、6職種9名の学生が出場し、造園職種の銀賞をはじめ5名の学生が入賞しました。



▲ 柏木さん(造園職種)



▼若年者ものづくり競技大会&技能五輪受賞者



▲松村さん(建築大工職種)

### 【出場学生】

職種	学科・学年	氏名(出身校)	賞
造園	建設 2年	柏木 淳志(茨城・勝田高校)	銀
建築大工	建設 2年	松村 拓夢(埼玉・熊谷工業高校)	銅
建築大工	建設 3年	小堺 奨栄(埼玉・熊谷工業高校)	銅
タイル張り	建設 2年	林 和真(長野・伊那弥生ヶ丘高校)	銅
家具	建設 3年	桐山 実久(愛媛・吉田高校)	敢闘賞
建築大工	建設 3年	亀割 満里乃(静岡・浜松学芸高校)	
家具	建設 3年	大宮 亜修(埼玉・川越工業高校)	
左官	建設 2年	黄倉 千妃呂(岐阜・恵那高校)	
とび	建設 4年	久保田 元輝(群馬・吾妻中央高校)	



▲小堺さん(建築大工職種)



▲林さん(タイル張り職種)



▲桐山さん(家具職種)

# 第17回若年者ものづくり競技大会で 銀賞・敢闘賞を受賞!

▶技能を習得中の企業等に就業していない20歳以下の若者を対象にした技能競技大会

第17回若年者ものづくり競技大会が、2022年7月27日～28日に広島県で開催されました。全国から15職種、選手340名が出場し、建設学科からも2名(建築大工職種、木材加工職種)が出場し、建築大工職種で銀賞、木材加工職種で敢闘賞を受賞しました。

### 【出場学生】

職種	学科・学年	氏名(出身校)	賞
建築大工	建設 2年	森上 雄介(東京・聖学院高校)	銀
木材加工	建設 1年	山口 菜(長崎・純真女子高校)	敢闘賞



▲銀賞受賞の森上さん(建築大工職種)



▲敢闘賞受賞の山口さん(木材加工職種)

## 学生フォーミュラ日本大会が 3年ぶりに現地開催



2022年9月6日～9月10日の5日間かけて、静岡県小笠原総合運動公園にて「学生フォーミュラ日本大会2022ーものづくり・デザインコンペティションー」が開催されました。対面での開催は3年ぶりとなり、本学の学生フォーミュラプロジェクトは製作中のEV車で模擬車検を受ける等して、次年度以降のチーム運営の練習を行いました。



▲車体調整の様子▶

## ブリコン2022 美観部門 1位、2位を受賞!



▲表彰式

2022年9月7日～9日、Japan Steel Bridge Competition 2022 (ブリコン2022)が本学を会場に開催されました。全国の大学から17校20チームが参加。本学からは、建設学科 大垣研究室に所属している学生の2チーム(Aチーム:4年生、Bチーム:3年生)が出場し、Aチームが美観部門1位、Bチームが美観部門2位の成績を収めました。



▲Aチーム



▲Bチーム

## 第17回切削加工ドリーム コンテスト銅賞を受賞!

第17回 切削加工ドリームコンテストにおいて、製造学科の2020年度卒業生、大澤 怜史さん(情報メカトロニクス学科 武雄研究室・埼玉 城西大学付属川越高校出身)の卒業制作作品「総削り出しスピーカー」が、アカデミック部門で銅賞を受賞しました。また、受賞作品は『第31回日本国際工作機械見本市』で展示され、2022年11月8日にDMG森精機のブースにて表彰式が行われました。



▲表彰を受ける大澤さん(左)

## カベワンGP2022 スポンサー特別賞を受賞!

2022年10月22日～23日に本学を会場に開催されたカベワンGP2022で、建設学科 小野研究室がスポンサー特別賞を受賞しました。

カベワンGPは、木造耐力壁の設計競技で、事前に設計し、加工済みの材料を会場に搬入し、組み立てた耐力壁どうしを油圧ジャッキで加力して綱引きの要領で勝敗を競います。今回は、大学等の教育機関チーム、ハウスメーカー等の企業チームまたは双方の混合チームなど全10チームが出場しました。



▲小野研究室の作品「SSX scissors」



# 教 ▶ 21世紀を支えるテクノロジストの育成を目指して「本物のものづくり」のための教養を培う 養教育センター特別講演会を初開催



▲柳瀬東京工業大学 リベラルアーツ研究教育院教授



▲澤本教養教育センター長



▲左から土井講師、町田准教授、井坂教授、土居教授



2022年11月24日、ものづくり大学教養教育センター特別講演会「テクノロジストのための教養教育 -21世紀を支える『テクノロジスト』を育成し『本物のものづくり』のための教養を培う-」を開催し、一般の方や両学科1年生がオンラインで受講しました。

第1部では、東京工業大学 リベラルアーツ研究教育院 教授 柳瀬博一氏による講演が行われ、第2部では、教養教育センター教員によるパネルディスカッションが行われました。

## インターンシップ 成果発表会を開催

2022年11月17日、インターンシップ受入れ企業60社を招き、2022年度インターンシップ成果発表会を実施しました。2年生6名が、それぞれのインターンシップ先での成果を報告した後、参加企業からの投票により、最優秀発表者、優秀発表者、敢闘賞が発表されました。



▲インターンシップ成果発表会の様子

### 【出場学生】

成績	学科・学年	氏名	インターンシップ先企業
最優秀賞	総合機械 2年	里 翼	榎本機工株式会社
優秀賞	建設 2年	山田 美和	株式会社マルチワークス
優秀賞	建設 2年	森上 雄介	家の巧株式会社
敢闘賞	総合機械 2年	大澤 悠斗	株式会社メトラン
敢闘賞	総合機械 2年	山田 堅心	三恵技研工業株式会社 群馬製作所
敢闘賞	建設 2年	関 真杜	小川工業株式会社

※所属・学年は全て受賞当時

## 陸前高田に建設中の「集いの場」で 絆に応えた学生20名が内装工事

東日本大震災で津波により甚大な被害を受けた岩手県陸前高田市に、建設学科4年生の村上緑さん(岩手・高田高校出身)の卒業制作として建設中の「集いの場」。2022年11月21日～24日にかけて、建設学科 今井研究室、小野研究室、佐々木研究室、大竹研究室の学生有志総勢20名が、壁塗りや建具の設置などの内装工事を行いました。



▲内装工事が終わった「集いの場」



▲壁を塗る学生たち



▲講義を行う森田氏

## 創造プロジェクトで環境省が 放射線に関する講義を実施

総合機械学科3年生の授業「創造プロジェクト」で、環境省福島地方環境事務所 調整官(復興調整担当)の森田重光氏ならびに環境再生プラザの方たちが、放射線に関する講義および実験を行いました。

この講義は、社会的な課題を解決する方法を考え、学生の視野を広げることを目的に実施したものです。



▲放射線可視化実験

## 北海道の 〈自分で建てちゃう建築家／匠〉 3名による企業説明会

2022年6月22日、北海道の札幌や函館を拠点に活動する3名の〈自分で建てちゃう建築家／匠〉が来学し、自らが手掛けた建築物の紹介や、インターンシップのための企業説明会が開催されました。また、北海道とオンラインで繋ぎ、それぞれの企業に就職した卒業生から職場の雰囲気や仕事内容などが紹介されました。



▲企業説明会

## 大塚研究室が提案した 試験方法がJISとして公示

建設学科の大塚研究室が提案したコンクリートのブリーディング試験方法が日本産業規格(JIS)として、2022年9月26日付けで公示されました。

なお、規格の執筆も大塚秀三教授が担当しています。

## 「FRP複合構造・橋梁に関する シンポジウム」で優秀講演賞

建設学科 ファム・ゴック・ヴィン特任講師並びに卒業生の菊地 新平さん(2018年度卒・ものづくり学研究所・大垣研究室・施工技術総合研究所勤務)が、2022年11月1日～2日に開催された「第9回FRP複合構造・橋梁に関するシンポジウム」で優秀講演賞を受賞しました。

## 行田市の 花いっぱい運動に 大竹研究室が協力

コロナ禍で需要が低迷した花き農家を支援するため、「花いっぱい運動」を開始した行田市に、ランドマークの見え方や都市景観等について研究をしている建設学科 大竹研究室が協力しました。

行田市内の水城公園内にあるヴェールカフェ前と忍城東小路に花を使ったフォトスポットを設置し、行田市役所横の浮き城の径と忍城址内にフラワースポットを制作しました。



▲制作中のフォトスポット



▲ヴェールカフェ前のフラワースポット



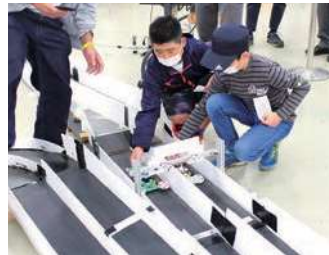
▲浮き城の径にフラワースポットを設置

## おもしろものづくり教室、 マンガカーレース大会 3年ぶりに開催

コロナ禍で開催を中止していた「おもしろものづくり教室」と「マンガカーレース大会」が3年ぶりに開催されました。おもしろものづくり教室は行田市内在住の小学生を対象に、両学科の教員、学生を講師に交えて、約3か月間で全5回、マンガカーレース大会は第22回碧蓮祭の両日で実施しました。



▲おもしろものづくり教室



▲マンガカーレース大会

## コロナウイルスワクチンの 職域接種提供活動に対して 関東商工会議所連合会から表彰



本学で実施した新型コロナウイルスワクチンの職域接種において、近隣の企業従業員や学校関係者にワクチンを提供し、事業継続に寄与したことを評価いただき、関東商工会議所連合会から、地域への顕著な貢献としてベストアクション表彰をいただきました。

### MEDIA

#### 的場やすし客員教授が 多数のテレビ番組に出演



▲天才たちのいたずら 叡智のムダ使いの撮影

情報メカトロニクス学科 的場やすし客員教授が、流動床インターフェースを使って、NHK BSプレミアム「超常現象はじめました」、日本テレビ「シューイチ」、TBSテレビ「天才たちのいたずら 叡智のムダ使い」に出演しました。

#### 佐々木昌孝教授が フジテレビ「所JAPAN」に 出演しました



▲所JAPAN撮影の様子

建設学科 佐々木昌孝教授が2022年7月12日放送のフジテレビ「所JAPAN」に出演しました。行田古代米カレーの木型を佐々木教授が製作したエピソードが紹介されました。

#### 大垣賀津雄教授が 「所さんの目がテン！」に 出演しました



▲所さんの目がテン

建設学科 大垣賀津雄教授が、2022年9月11日放送の日本テレビ「所さんの目がテン！」に出演しました。溶接をテーマにした回で、大垣教授が隅田公園で使われている溶接物を探しながら、スカイツリーの溶接について説明しました。

## R&R建築再生展 人気ブースランキング14位

2022年6月15日～17日にかけて、「R&R建築再生展2022」が東京ビックサイトで開催されました。3年ぶりにリアル開催となった今年度は90社・団体が参加し、本学は建設学科から5点の研究成果を発表・展示しました。また、来場者アンケートによる人気ブースランキングでは14位にランクインしました。



## 「鑄造カレッジ」が3年ぶりに開催

日本鑄造協会が日本鑄造工学会の後援のもと開催している鑄造カレッジが、2022年9月5日～9日および9月12日～16日の2回にわたり本学で開催され、合計39名の受講生が参加しました。鑄造カレッジは、鑄鉄、鑄鋼、銅合金、軽合金の4つのコースがあり、修了者には同協会から「鑄造技士」の認定証が授与されます。



## 日本ダイカスト会議・展示会にて フォーミュラEV車を展示

2022年11月10日～12日にかけて、パシフィック横浜で開催された「日本ダイカスト会議・展示会」に、学生フォーミュラプロジェクト「Mono Racing」が製作しているEV車が会場入口付近に展示されました。展示会にはダイカストマシンや周辺機器、金型関連メーカーなど154社・団体が出展し、多くの来場者にマシンを見ていただきました。



## 社会人教育プログラム「現場で生かす ドラッカーのマネジメント」を実施

教養教育センターの井坂康志教授が講師となり、2022年度社会人教育プログラム「現場で生かすドラッカーのマネジメント」を実施しました。本プログラムは2022年11月～12月にかけて、オンデマンドで全3回行われ、ミドルマネジメント・チームリーダー層を中心に、81名が受講しました。



### 「世界建築史ノート 『人類の夢』を巡る」

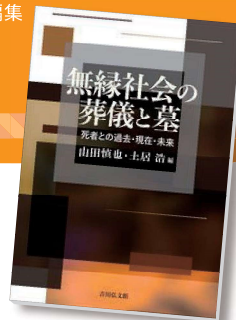
建設学科  
林 英昭准教授ほか  
東京大学出版会刊



本書は、建築研究者が、偏愛する世界13の地域から建築史的に重要な都市・建築を精選し、歴史的価値や建築の特徴を熱く語っています。また、最新の学術成果に基づいて、「全体重をかけて見る」ための建築入門となっています。

### 「無縁社会の葬儀と墓 - 死者との過去・現在・未来」

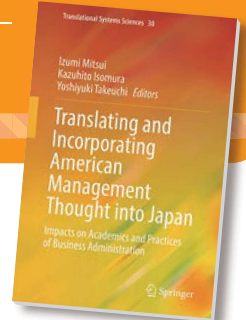
建設学科／教養教育センター  
土居 浩教授他編集  
吉川弘文館刊



本書は、ニュースなどで目にする直葬・墓じまい・孤立死・無縁社会といった伝統的な死者儀礼の衰退・崩壊が喧伝される現代で、死者儀礼の実態・制度・観念を取り上げ、このような現状を招来した経緯について歴史的把握を試みています。

### 「Translating and Incorporating American Management Thought into Japan」

教養教育センター  
井坂 康志教授  
ほか執筆  
Springer刊

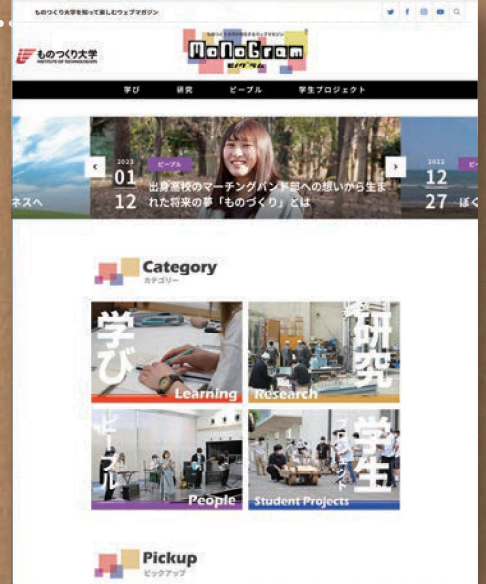


本書は、日本式経営の3つの柱「終身雇用、年功賃金制度、企業組合」は、アメリカのマネジメントに関する考え方に大きな影響を受け、洗練、カスタマイズすることで日本に浸透させたことを主張します。

# ウェブマガジン 「monogram」創刊!

「monogram」  
トップページ▶

公式WEBサイトやSNSでは伝えきれない、本学の教育研究や学生の活動など全ての魅力を皆さまにお届けするため、ウェブマガジンを始めました！  
学生たちが経験を通じて学んだこと、考えていること、教員の研究内容など、これから多くの記事を掲載していきますので、ぜひご一読ください。



## 「就職力で選ぶ大学2023」に ランクイン

AERA MOOK「就職力で選ぶ大学2023」の「超速報！2022年実就職率ランキング」において本学がランクインしました。卒業生300人未満のカテゴリでは、関東の工科大で1位、全国の工科大で7位という結果です。

## Tik Tok 公式アカウント開始

TikTokに本学の公式アカウントを開設しました。技能五輪全国大会や特別公開講座の動画を投稿しています。まだ投稿数は少ないですが、これから、動画を増やしていきますので、お楽しみに！

今すぐ  
アクセス!



技能五輪全国大会▲



特別公開講座▲

皆様のご理解、ご支援に感謝いたします!!

## 開学20周年記念事業募金 受付中!

将来にわたり「社会に貢献する教育研究」や「時代の要請に応える人材の育成」拠点であり続け、さらに教育の質を高め、教育研究の活性化を図るため、「ものづくり大学開学20周年記念事業募金」を設定しています。ご支援ご協力の程お願いいたします。



ご寄付のお申込み・お払込みの流れ

ご寄付のお申込みやその他詳細につきましては、開学20周年記念事業募金サイトをご覧ください。  
<https://www.iod.ac.jp/20th/donation.html>



## 第4弾完成! ものづくり大学 オリジナルグッズ



オリジナルグッズ第4弾は、フリース、スウェットパンツ、ハンドタオル、マカロンケースの4点です! Webからお申し込み、郵送可能です。この機会にぜひ!

公式サイト

大学HP



バック  
ナンバー



公式SNS

